

出発日

**2021年
6月3日(木)**

2つの名美術館「大原美術館」「足立美術館」鑑賞と
玉造温泉5つ星の宿「佳翠苑皆美」

通常立ち入ることのできない

出雲大社 昇殿参拝(団体祈祷) 3日間

天領のまち倉敷、神々の国出雲、水の都松江を巡る初夏の旅。1日目は倉敷美観地区、大原美術館を訪れ、夜は幻想的なホテル観賞へ。2日目は足立美術館、出雲大社を訪れたのち、神の湯と呼ばれる名湯 玉造温泉の5つ星の宿「佳翠苑皆美」にご宿泊。3日目は古代からの製鉄法「たたら製鉄」の日本刀鍛冶鍛錬を見学し、国宝松江城と松平不昧公の茶室でひと休み。歴史と美の山陰の休日をお楽しみください。



神々の国と呼ばれる 出雲の趣深い歴史を辿る

「縁結び」や「因幡のしろさぎ神話」で有名な出雲大社。神楽殿又は拝殿にて昇殿・団体祈祷のち、通常立ち入ることのできない特別なエリア「八足門」内を参拝し、普段は近づくことのできない御本殿を間近でご覧になれます。また、日本の鉄の一大産地でもあった出雲地方。奥出雲在住の刀匠により、世界で唯一操業されるたたら製鉄で生産される玉鋼を使った、日本刀鍛冶実演を貸切見学します。

大原美術館 **1日目** / 足立美術館 **2日目**

2つの美術館で和洋の美をたしなむ

1日目は世界画壇の巨匠作品が多数展示されている日本初の西洋美術館・大原美術館へ。2日目はアメリカの日本庭園専門誌が18年連続で日本一に選出した日本庭園が有名な足立美術館にて、夏季特別展の名画や北大路魯山人の作品を展示する「魯山人館」をご覧ください。



3



2



4



5

1:出雲大社 2:大原美術館 3:足立美術館「枯山水庭」 4:「霊峰四趣・夏」横山大観(足立美術館所蔵) 5:「受胎告知」エル・グレコ(大原美術館所蔵)

観光

国宝 松江城・明々庵 **3日目**

松平不昧公ゆかりの 茶室にてひと休み

全国に現存する12天守のひとつで、入母屋破風の屋根が羽を広げたように見えることから「千鳥城」とも呼ばれる国宝 松江城。茶人として知られる松江藩七代藩主松平不昧公の好みによって松江城を望む高台に建てられた茶室・明々庵にて、茶の湯体験をします。



明々庵



松江城

